

首都直下地震を想定した防災訓練を「葛飾区防災訓練」と「荒川下流防災施設実動訓練」で合同実施しました。

首都直下地震に備え荒川下流部に整備している河川防災施設の運用検証及び利用習熟等を目的に実施しました。

本訓練へのご協力ありがとうございました

訓練日時 平成29年10月15日（日）9：00～12：00

訓練場所 堀切緊急用船着、新四ツ木橋地区東岸避難場所（堀切水辺公園）

参加機関 地元自治町会（221名）・東京消防庁・陸上自衛隊第一師団・埼玉県警・東京都トラック協会・葛飾区ほか

主催 葛飾区・荒川下流防災施設活用協議会

来場者数 約1,000人（訓練参加者含む）



訓練概要： 首都直下地震で道路交通網が麻痺したため、物資・資機材・人員の水上輸送訓練などを実施

【物資 輸送】



物資を積んだ「あじさい号」(東京都水辺ライン)が堀切RSに着岸

荒川下流河川事務所職員による物資輸送

地元高校生・ボーイスカウトによるバケツリレー

東京都トラック協会及び陸上自衛隊の車両に積み込み

【帰宅困難者 輸送】



訓練に参加する地元自治町会の皆様

「あじさい号」に乗り込む地元自治町会の皆様

船内の状況

足立RSで下船する地元自治町会の皆様

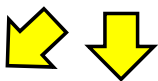
【埼玉県警広域緊急援助隊 輸送】



朝霞RSから「あらかわ号」に乗船



輸送中 荒川下流の防災施設
について説明する越智専門官



堀切RSで下船



【ヘリコプター訓練】



TEC-FORCE隊員が「あおぞら号」に搭乗中



TEC-FORCE隊員整列中



東京消防庁による傷病者輸送訓練



傷病者を乗せ離陸する東京消防庁ヘリ「かもめ」

【東京消防庁と荒川下流河川事務所が連携した消火用水取水訓練】



荒川下流河川事務所排水ポンプ車により、消防用の水を取り、東京消防庁により、消火しています。

【自衛隊 渡河ボートによる偵察隊投入訓練】



堀切RSから
偵察隊バイク投入

【その他】



閉会式 葛飾区長による講評



訓練会場全景



協議会講評



水面警戒に協力して頂いた水上警察